

平成30年3月13日(火)
石川県教育委員会事務局文化財課
埋蔵文化財センター駐在
担当者 山川(やまかわ)
内線 6540
直通 229-4477

平成29年度 第3回ホール展について

石川県教育委員会では、石川県埋蔵文化財センターを会場に平成29年度第3回ホール展を下記のとおり開催しています。

記

- 1 テーマ 第3回ホール展「文字が伝えるメッセージ」
- 2 内容 7～9世紀(古墳時代終わり頃～古代)の文字を記した出土品をとりあげます。7世紀中頃の行政区画として“評”が使われていたことを示す「与野評」の刻書が出土した「小松市那谷金比羅山窯跡群」、県内最古の7世紀後半の木簡が出土した「金沢市金本町遺跡」、奈良時代の市場関連施設の存在を示唆する「市殿」墨書が出土した「七尾市古府ヒノバンデニバン遺跡」などの発掘成果を紹介しています。
- 3 期間 平成30年2月3日(土)～5月6日(日)会期中無休
開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 4 会場 石川県埋蔵文化財センター 本館1階 ホール
(金沢市中戸町18番地1)
- 5 入館料 無料
- 6 主催 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター
- 7 問合せ先 石川県埋蔵文化財センター普及啓発担当
電話：076-229-4477

平成29年度 第3回ホール展

文字が伝える メッセージ

平成30年2月3日(土)～5月6日(日)

会期中無休 入場無料
9時～17時
(入館16時30分まで)



「与野評」刻書平瓶・那谷金比羅山窯跡群(小松市)

よのこおり
「与野評」って何？
この窯跡群の資料が
まとまって公開されるのは
初めてなんだって！



煙突形土製品

奈良時代に能登国
が設置した国府市の関
連施設があったのでは？
役人が一生懸命文字を
練習した“習書木簡”
も出土！



「市殿」墨書須恵器坏
古府ヒノバンデニバン遺跡(七尾市)

石川県内最古級の木簡！
出挙に関わるものらしいよ



木簡・金石本町遺跡(金沢市)

7～9世紀(古墳時代終わり頃～古代)の
文字を記した出土品を紹介します。須恵器に
刻まれた文字、木簡や須恵器に書かれた墨書
の文字から、遺跡の性格や当時の様子が伝わ
ってきます。

展示場所：石川県埋蔵文化財センター 本館1階ホール
金沢市

(お問合せ：普及啓発担当まで)